

Press Release 2025年2月20日



大川美術館は、 2025年4月26日(土) リニューアルオープンします

大川美術館は、昨年12月より、館内改修工事のため休館しておりましたが、4月26日(土)よりリニューアルオープンします。新装された展示室では、**リニューアルオープン記念展「エコール・ド・パリの画家たちと松本竣介」**が開催されます。精選したコレクション展もあわせてご覧いただけます。

フロント、ミュージアムショップ、図書室、カフェも新たな装いで皆さまをお迎えします。新緑に包まれた水道山に立地する大川美術館で豊かな時間をお過ごしください。



最上階の展示室は、水道山の自然と溶け合った空間が特徴的です。レンガ敷きの通路を進みつつ、水道山の自然をガラスブロック越しに感じながら個室の展示をめぐる。当館の建築を象徴するファサードの美しさもお楽しみください。

グラフィック作成・提供：飯山千里建築設計事務所


企画展

リニューアルした大川美術館において、当館コレクションのエコール・ド・パリ周辺の画家たちの作品を松本竣介の代表作とともにご覧いただけます。また、竣介が集めたエコール・ド・パリ関連の蔵書やスクラップブックもあわせて紹介します。エコール・ド・パリの代表的な画家アメデオ・モディリアーニは、没後にその名が知られるようになりました。その評価の高まりは日本にも届き、多くの画家に影響を与えました。松本竣介も、青年期にその表現に深く惹かれた一人でした。本展では、モディリアーニ《少女の肖像（ジャンヌ・ユゲット）》（アサヒグループ大山崎山荘美術館蔵）を特別出品します。

(※別紙プレスリリース参照)

画家たちと

松本竣介



2025
4 / SAT
26
|
6 / SUN
22

大川美術館リニューアル記念展

ECOLE DE PARIS

エコール・ド・パリの

松本竣介の

休館日：月曜日、5月7日(水)【6月5日(月祝)は開館】
開館時間：10時～17時(入館は16時30分まで)
入館料：一般500円、大高生300円、中学生無料
(※リニューアル記念として通年入館料の半額でご覧いただけます。その他の情報は併用させていただきます。)

主 部：公益財団法人 大川美術館
特別協力：アサヒグループ大山崎山荘美術館
後 援：県生涯学習委員会、県生涯学習委員会、上毛新聞社、県生タムス社、光ネット株式会社、FM桐生

公益財団法人
大川美術館
〒276-0043 群馬県桐生市小幡町 3-69(水通山中橋)
TEL. 0277-46-3300
URL: <http://www.okawamuseum.jp>

大川美術館

1989年4月に桐生市を一望する水道山の中腹に開館した大川美術館のコレクションは、桐生市出身の実業家大川栄二(1924-2008)が40年にわたり収集した約1200点の作品を根幹としています。

収蔵作品は、現在約7500点をかぞえ、松本竣介、野田英夫を中心とした日本近現代の美術を展示しております。また、西洋絵画では、ピカソ、ルオーをはじめ、20世紀アメリカを代表するベン・シャーンらを中心に約600点を収蔵。また、日本画約100点や世界的なテキスタイルプランナー新井淳一のテキスタイルなど、多岐にわたります。



散歩道に面した大川美術館の外観 四季折々の自然に包まれるようにして最上階のみが見えます

隠れ家のような美術館、昭和モダンの雰囲気ただよう、落ち着いたたたずまい

社員寮として使われていた建物を増築改築して建設された美術館です。水道山の中腹の斜面に、桐生の市街地を一望できる景観に立地します。

入口は散歩道に面した最上階。展示室は4層構造で階下へと小さな個室が連なっています。昭和の時代の住居であった空間が活かされ、昭和モダンの雰囲気が漂います。壁式構造のユニークな展示室では、くつろいで美術鑑賞ができるよう各所に椅子やソファが置かれています。

コレクション展

展覧会会期ごとに約 100~250 点を展示するコレクション展を常時開催しています。それぞれの展示室では、小さなテーマを設け、20 世紀初頭から今日に至る国内外の近現代美術をご覧ください。

■展示室 1 明治、大正、昭和の美術

激動の大正、昭和の時代のなかで、日本人の油彩画を試行錯誤し続けた画家たちの作品を展示します。



藤島武二 《ブルーターバン》1933-35 年



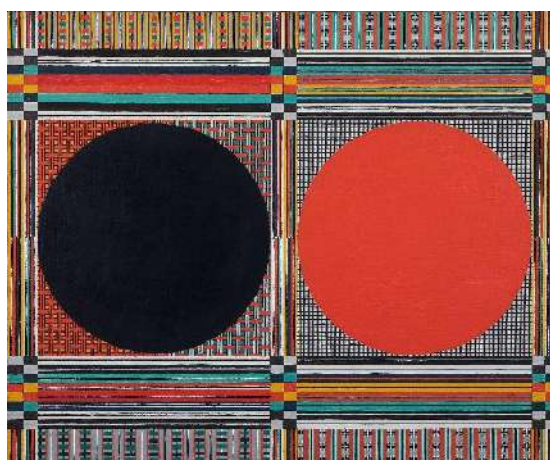
中村彝 《花》1916 年



曾宮一念 《落合風景》1921 年

■展示室 3 戦後の抽象

松本竣介と同時代を生きた難波田龍起、オノサト・トシノブらの作品を展示します。



オノサト・トシノブ 《作品》1959 年 〈寄託作品〉



難波田龍起 《海神の詩》1974 年

■展示室 4 2024 年度新収蔵作品選

2023 年 102 歳で亡くなった野見山暁治のデッサンから現代のアーティストまで、2024 年度、当コレクションに新たに加わった作品からその一部を紹介します。



菊地武彦《線の形象 2024-10》2024 年



山口晃《孫悟空》1993 年



小野友三《scape-065》2022 年



野見山暁治《静かな日》1987 年

■展示室 5 日本画 春から夏へ

音響機メーカーパイオニア株式会社から寄贈された戦後の日本画より、この季節にふさわしい小品を展示します。



高山辰雄《爽映》1965 年頃



片岡球子《花・富士に献花》1975 年頃

■展示室6 ポップアート

当館が所蔵するポップアートのコレクションより、アンディ・ウォーホル、ロイ・リキテンスタイン、トム・ウェッセルマン、ジャスパー・ジョーンズらの作品を展示します。



「20世紀アートセレクション」展 展示室3 展示風景 2023年

〈ミュージアムショップ〉

当館所蔵作品をモチーフにしたオリジナル・グッズや、桐生出身のテキスタイルプランナー新井淳一の「布」をはじめ充実したグッズがございます。また、展覧会にあわせてカタログや書籍を取りそろえております。



グラフィック作成・提供：飯山千里建築設計事務所

リニューアルオープンを記念して、大川美術館の新しいグッズをご用意いたしました。

松本竣介《婦人像》をプリントした缶が素敵なクッキー（数量限定）



〈カフェ〉〈図書室〉

庭園を臨むカフェでは、松本竣介《ニコライ堂の横の道》をイメージしたブレンドコーヒーもおたのしみいただけます。カフェのみでもどうぞご利用ください。

また、カフェの隣の図書室では、関連図書や各美術館の最新展覧会カタログをご覧ください。四季折々に移ろう庭園を眺めながらゆっくりとお過ごしいただけます。



グラフィック作成・提供：飯山千里建築設計事務所

当館では下記の制度を設け、今後の美術館活動、各種事業の充実・発展のための寄附金を募集しております。

■メンバーシップ制度

当館では、多くの皆さまに大川美術館運営の一翼を担っていただくことを目的に、メンバーシップ制度を設けご支援をお願いしております。

○PMO（個人会員）年会費 20,000 円

○BMO（法人会員）年会費 50,000 円～

※詳しくは当館公式ホームページをご覧ください。

■年間パスポート

大川美術館ではお得にご入館いただける年間パスポートを販売しています。

みなさまのパスポートご利用が大川美術館に向けたとても力強い応援になります。

どうぞ活用いただきますようよろしくお願い申し上げます。

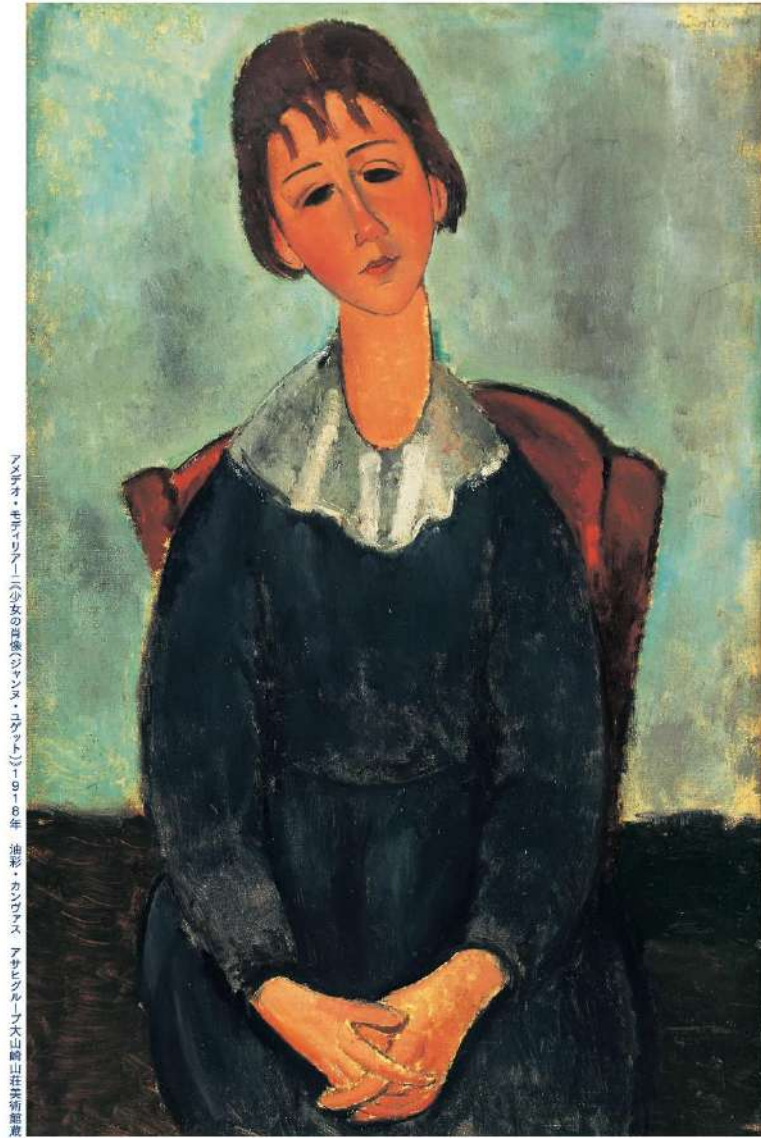
年間パスポート 3,600 円

発行日から1年間有効。期間中何回でもご来館いただけます。

*大川美術館カフェでご利用いただけるお飲み物券を2枚進呈いたします。

画家たちと

のレオパル・ド・パリの
エコール・ド・パリ



松本竣介「女」(1925年、油彩、150×110cm) 大川美術館蔵

松本竣介

2025
4 / SAT
26
|
6 / SUN
22

大川美術館リニューアル記念展 ECOLE DE PARIS

休館日：月曜日、5月7日(水)【5月5日(月祝)は開館】

開館時間：10時～17時(入館は16時30分まで)

入館料：一般500円、大高生300円、中小生無料

※リニューアルオープン記念として通常入館料の半額でご覧いただけます。その他の割引は併用されませんのでご了承ください。

主催：公益財団法人 大川美術館

特別協力：アサヒグループ大山崎山荘美術館

協賛：桐生商工会議所、桐生信用金庫

後援：群馬県教育委員会、桐生市教育委員会、上毛新聞社、桐生タイムス社、光ネット株式会社、FM桐生



公益財団法人

大川美術館

〒376-0043 群馬県桐生市小曾根町3-69(水道山中股)

TEL. 0277-46-3300

URL. <http://www.okawamuseum.jp>

1. 概 要

公益財団法人 大川美術館ではこの度のリニューアルに伴い、「エコール・ド・パリの画家たちと松本竣介」展を開催いたします。

松本竣介は1912(明治45)年に生まれました。太平洋美術研究所(後に学校)に学び、二科会、新人画会、自由美術家協会を中心に作品を発表、戦後間もない1948(昭和23)年に亡くなっています。この間、当時の多くの日本の洋画家達がヨーロッパの新しい美術思潮に大きな影響を受けその画業に反映してきましたが、松本竣介もその一人で、とりわけエコール・ド・パリの画家たちに強い関心を寄せます。エコール・ド・パリとは、20世紀初頭に芸術の都パリを目指してフランスだけでなく世界の各地から集まってきた画家たちを指します。流派や様式としてのまとまりではなく、それぞれが個性的で独自の画風を持っていました。松本竣介は、なかでもエコール・ド・パリの代表的な画家であるアメデオ・モディリアーニに惹かれました。

本展では、アサヒグループ大山崎山荘美術館所蔵のアメデオ・モディリアーニ《少女の肖像(ジャンヌ・ユゲット)》(1918年作)を起点に、当館コレクションのエコール・ド・パリ周辺の画家たちを松本竣介とともにご覧いただきます。また、松本竣介が集めたエコール・ド・パリ関連の蔵書やスクラップブックもあわせて紹介します。

2. 構 成

第1章 松本竣介が憧れたエコール・ド・パリの画家たち

第2章 松本竣介と彼が集めたエコール・ド・パリ

3. 主 催：公益財団法人 大川美術館

4. 特別協力：アサヒグループ大山崎山荘美術館

5. 協 賛：桐生商工会議所、桐生信用金庫

6. 後 援：群馬県教育委員会、桐生市教育委員会、上毛新聞社、桐生タイムス社、
光ネット株式会社、FM 桐生

7. 会 期：2025(令和7)年4月26日(土)－6月22日(日)

休 館 日：月曜日、5月7日(水) [5月5日(月祝)は開館]

8. 会 場：大川美術館 展示室2

〒376-0043 群馬県桐生市小曾根町3-69 tel.0277-46-3300

9. 観 覧 料：一般 500円、大高生 300円、中小生 無料

※リニューアルオープン記念として通常入館料の半額でご覧いただけます。その他の割引は併用されませんのでご了承ください。

10. 関連イベント（講演会）※いずれも入館料が必要です。

館長講演「松本竣介のエコール・ド・パリ」

日時：5月10日（土）14:00～15:30

講師：田中淳（大川美術館 館長）

会場：展示室 6

定員：30名

講演「松本竣介の西洋美術」

日時：5月24日（土）14:00～15:30

講師：渡辺晋輔氏（国立西洋美術館 学芸課長）

会場：展示室 6

定員：30名

11. 図版



特別出品：

アメデオ・モディリアーニ 《少女の肖像

（ジャンヌ・ユゲット）》1918年

油彩・カンヴァス

アサヒグループ大山崎山荘美術館蔵



松本竣介 《婦人像》

1936年 油彩、板に紙

個人蔵



松本竣介 《黒いコート》 1941年

油彩・カンヴァス

個人蔵

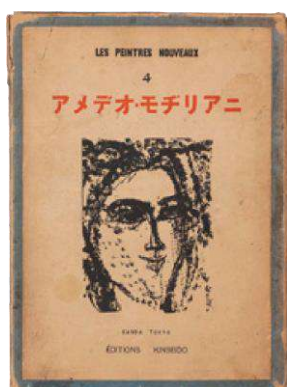


モーリス・ユトリロ 《花》1940年

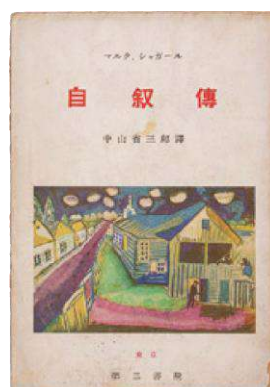


マリー・ローランサン
《女性の半身像》1930年代

〈松本竣介の蔵書〉



外山卯三郎『アメデオ・モデリアニ』
金星堂、1931年（個人蔵）



中山省三郎訳『シャガール自叙伝』
第三書院、1933年（個人蔵）

本展に関するお問い合わせ先

公益財団法人大川美術館 TEL.0277-46-3300 FAX.0277-46-3350

広報担当：井上晶子、岩野綾南 担当学芸員：大谷明子、小此木美代子